



前期後半がスタート

第二中学校では、8月24日から授業を再開しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休業明け集会は全校生徒を体育館に集めず、教室で放送を通じて行いました。

校長先生の講話に続いて、渡・・・さんの主張発表を行いました。全文を紹介いたします。

一瞬のために 一陸上競技を通じてー

「オン・ユア・マーク」「セット」
張り詰めた緊張感。ピタッと
動きが止まり、静寂が包む。
「バンッ！」



ピストルの号砲とともに速く、そして大きな動きに変わり、一気に加速する。選手も観客も気持ちが高まり、盛り上がる。普段では気にしないような一瞬の時の中で、百分の一秒を争う世界。

僕は陸上短距離競技をやってきました。この競技が大好きです。

幼い頃からかけっこや走り回って遊ぶのが好きだった僕が、競技を始めたのは、小学生からです。練習をやっていくうちに、記録も出るようになり、もっとやりたいと思うようになりました。だから、中学校では迷わず陸上部に入りました。入部してからは、自主的にトレーニングもやってほとんど毎日練習することができ、充実していました。

そんな2年生の初め、新型コロナウイルスの影響で休校が続く、学校での部活動もできなくなりました。身体的に充実しているのに、練習できない日々が続く、かなり精神的に落ち込みました。家の中でできることは限られていましたし、競技場で仲間や先生と練習できないことは辛かったです。

しかし、断続的な自粛期間を経て、2年生の後半には新人大会も行われ、3年生になってからも記録会や大会がありました。3年生になって最初に参加したレースが終わったあと、しかし、不思議な感覚に襲われました。折れていたはずの心だったのに、これからやれることをしっかりやっていこうと思ったのです。久しぶりのレースができたことに感動している自分がいました。と同時に僕にとって陸上がいかに大切かを実感したのです。

そこから僕は、制限ある時間の中で、どうや

って練習を充実させていくか考えるようになりました。その間、僕は怪我で足を故障してしまい、練習もしっかりと積めない時期がありました。その時、こうなったら、出場種目を一つに絞って練習しようと考えました。自分で必要なことを考えながら練習してきましたが、不安もあり、ある日、顧問の先生に相談しました。先生は、僕の気付かなかったことを教えてくださいました。それは、可能性を広げるということです。時間の制限がある中で効率よく結果を残すことばかりを考えて、怪我のこともあり、得意種目一本に絞ろうと焦っていた僕に、先生は、この大会で終わりではなく、この先のことも考えてやっていこうと指摘してくれました。

納得するまで話をすることができ、僕は、制限ある中でも、これからの競技生活で、自分の可能性を広げることが大切だと気付きました。焦りがなくなりました。可能性を広くもつことで質の高い練習につなげることができました。怪我もあり練習量を積むことはできませんが、「適切な量を集中して効率よく練習する」、僕の練習への考え方がはっきり明確になりました。

それからは、競技場で走っている時以外も大切にしました。家にいる時には、フィジカルやスキル、メンタルなどの競技に必要な知識の勉強をしたり、怪我へのケアの仕方を勉強したりもしました。このような生活に変わり、心が充実していきました。

そして、目標にしていた大会を迎えました。可能性を広げ、集中し、号砲一発駆け抜けました。標準記録を突破し、上位大会への進出が決まったのです。しかも、複数の種目で。

このたった何秒間のために、長い月日と葛藤、人との関わり…たくさんありました。

そして、陸上競技で培ったことは僕の生き方にも同じことが言えると思います。何をすることも知識をもっていないと、正しいことはできません。そして、効率よく集中して取り組むこと。また、知識や技術、やり方だけでは向上しないことも分かりました。自分で考え行動すること、情熱をもつこともできました。何と言っても、支え、応援してくれる人への感謝…心の面も大事なことが分かりました。

僕は、これからも競技を続けていきます。あの一瞬のために、日々たくさんを積み上げながら。

なお、・・・さんは、8月19日に柏崎市市民プラザで行われた「わたしの主張柏崎刈羽地区大会」で奨励賞を受賞しました。

目先のことだけにとらわれず、様々なことを地道に継続することで、自分自身の可能性を広げる——そんな姿勢を大切に、生徒の皆さんが成長することを願います。

各種大会の結果 (カッコ内は学年、敬称略)

7月から8月にかけて行われた県大会、コンクールの結果を紹介いたします。

★陸上競技部

〔出場種目の◎○印は、大会を表します〕

◎：全日本通信陸上競技大会新潟県大会

【7月2・3日 デンカビッグスワンスタジアム】

○：第52回新潟県総合体育大会陸上競技大会

【7月17・18日 新発田市五十公野公園陸上競技場】

<男子>

◎○走高跳 田・・・(3) **県総体第3位入賞**

○100m・◎○200m・◎400m 渡・・・(3)

◎○800m・◎1500m 新・・・(2)

◎○4×100mR 小・・・(3)-猪・・・(2)

-阿・・・(2)-渡・・・(3)

○棒高跳 菅・・・(3)

◎2年100m 猪・・・(2)



<女子>

◎○100mH 遠・・・(2)

○砲丸投 内・・・(2) 以上出場

★社会体育水泳部

・第52回新潟県総合体育大会水泳競技大会

【7月24・25日 ダイエープロビス

フェニックスプール】

<男子>

50m自由形 佐・・・(3)

4×100mFR 品・・・(3)-佐・・・(3)

-三・・・(2)-小・・・(1)



<女子>

50m自由形・100m背泳ぎ 生・・・(3)

4×100mFR 瀬・・・(1)-本・・・(1)-

田・・・(3)-生・・・(3) 以上出場

★吹奏楽部

・上越地区吹奏楽コンクール

【7月18日 上越文化会館】

<中学校Bの部> **金賞**

・新潟県吹奏楽コンクール

【8月7日 新潟市民芸術文化会館】

<中学校Bの部> **銅賞**



柏刈駅伝、各種新人大会は中止

新型肺炎ウイルス感染症の感染拡大により、8月30日、新潟県全体に特別警報が出されました。これを受け、上越地区合同新人水泳大会、柏刈駅伝競走大会、柏刈新人各種大会が中止となりました。

特に新人大会は、3年生の引退後、新チームが発足して最初の大きな大会であり、現在の状況を知ったり来年度の目標を定めたりする大切な機会でした。それが失われるのは残念ですが、これが最後ではありません。

今後も、感染防止対策を継続するとともに、当面の活動目標を部員全体で共有して、この困難を乗り越えてほしいと願います。

体育祭、合唱祭は日程変更

特別警報期間中の9月11日(土)に予定されていた体育祭は、10月2日(土)に延期して実施することとしました。なお、無観客を含む人数制限をして行う予定です。

また、合唱祭は、当初予定の第二中学校体育館では、感染防止対策が十分に徹底できないことから、会場を柏崎市文化会館アルフォーレに変更して実施します。そのため、期日を10月30日(土)から10月28日(木)に変更いたします。平日開催となることをご了承ください。

なお、いずれの行事も、後日保護者の皆様へご案内の詳細を配付いたします。

9月の予定

※予定は変更になる場合があります。

1日(水) 安全点検日、質問教室(～2日)

3日(金) 前期期末テスト(～6日)

6日(月) 預り金口座振替日

8日(水) 学級優先日

13日(月) 短縮授業、職員会議

15日(水) 預り金口座再振替日

17日(金) 1年歯科保健指導(2～4限)

20日(月) ●敬老の日

23日(水) ●秋分の日

27日(月) 避難訓練

28日(火) 生徒朝会

30日(木) 3年学習の確認テスト

※ALT来校日：9/9、15、27

フッ化物洗口(木)：9/2、9、16

SC来校日(金)：9/24

